

**【事務事業調査】**

事務事業名	包括的民間委託	予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
担当部課	建設産業部 上下水道課	担 当 サブリーダー	業務管理担当 加藤 輝夫
		事業の分類	

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	→	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	水道・下水道施設の保守点検及び運転管理、窓口・受付業務、開栓休止、検針、料金徴収・収納等に係る業務を一括して、複数年契約で民間に委託をする。		業務を民間委託することで、民間的経営手法が導入されることから、住民サービス水準の向上がさらに図られるとともに、経営の効率化が図られる。
実績	平成22年度から24年度までの3か年契約で、上記業務を民間事業者に委託した。 (事業の開始は平成22年度からです) ※予算額(=債務負担行為(3か年)限度額)=185,580千円 のところ 契約金額(3か年)=166,477.5千円【水道事業会計分】 内訳:平成22年度=55,650千円、平成23年度=55,503千円、平成24年度=55,324.5千円		業務を一括で委託することや複数年契約することによって経費の精査が図られ、予算額を削減(約10%減)することが出来た。 また、窓口業務や料金関係業務においては、①金曜日に窓口業務時間を延長する、②当番制により休日の開栓・休止に応じる、などの提案がなされており、住民サービスのさらなる向上が期待できる。

**■活動指標**

指 標	目 標 値	達 成 値	特 記 事 項
水道料金の収納率	99.66%		平成19年度収納率(平成20年3月末日) 97.14% (事業の開始は平成22年度からです)

**■事業費(計画)**

細 節	金 額
1 委託料	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	0



**■事業費(当初予算)**

細 節	金 額
1 委託料	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	0



**■事業費(実績)**

細 節	金 額	特 記 事 項
1 委託料		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	0	

**■事業経費**

		計 画	実 績	特 記 事 項
予 算	当初予算額		0	
	補正予算額		0	
	流用額		0	
	予算現額		0	
決 算	決算額		0	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0	0	
	差引(一般財源)	0	0	